

令和4年3月 定例教育委員会

- 日 時 令和4年3月11日(金) 15:00～16:00
- 場 所 学習室
- 参集範囲 教育委員 帯刀教育長、湯澤委員、鈴木委員、熊谷委員、庄司委員
事務局 福島事務局長、高野公民館長、清水局長補佐兼学校教育係長、
松島こども支援係長、寺沢社会教育係長、久保田文化財保護
係長、前田こども家庭総合支援室係長、木村給食センター長、
原総副園長

1、開会

2、教育長あいさつ

今年度最後となります。オリンピック、パラリンピックが開催される中、全く別のことが起きています。コロナについては、学校での感染が確認されましたが、最小限で抑えられました。これからもさらに第6波が来ていますが、配慮しながらお願いします。

3、協議・報告事項

(1) 飯伊市町村教委連絡協議会の報告について

非違行為による処分件数が激減している。研修や外部講師による指導等が功を奏している。さらに自分事として取り組んでほしい。時間外勤務について、各校努力していただいているが、いろいろな業務を時間内でどう行うか、考えて、行動してほしい。また学校とも話し合いを進めていく。

(2) 各係からの報告

◆令和4年度予算(案)の概要について

主体的の学びの実現として、「中学校における総合的な学習の推進」です。地域人材育成の中心として小中学校においてみらい議会を実施。R3年度のみらい懇談会の提案を受けR4年度には町民の皆さんと一緒に「流しそうめんプロジェクト」を立ち上げ流しそうめんギネス記録に挑戦します。10月10日を実施日とします。その他、来年度はSDGS班として竹ランタンを作成、17色でライトアップしゼロカーボン、環境意識の啓発、まちづくり班として3Dプリンタを活用し山吹下川原一帯のみらい構想を町と一緒に検討、市田柿レシピ班として飯田女子短大と連携しレシピの考案、試作づくり、また給食センターと一緒に給食メニューの考案などに取り組みます。

子ども読書支援センター運営事業です。本を通じて人との関わり、生きる力や夢を育んでいけるよう、公共図書館・学校図書館と保育園・あったかてらすの連携をより

深め、発達に応じた読書支援を進めます。読書支援センター発足以来、総合百科事典を活用した探求学習を進めてきました。その中で、オンラインでの利用方法が一人一ライセンスといったサブスクとなることから予算計上を予定していましたが、各学校の校長・教頭とも再度確認をし、現状として本としての百科事典の配備があること、学校間、また学年・クラスによっての利用実態がまだ成熟しきっていないこと等から当初予算へは計上しないこととしました。今後各学校での活用方法など確認し、学校からの要望など必要性があると判断した場合は補正予算も含めて対応させていただきます。今年度は、未就学児…あったかてらす、保育園での読書支援、発達に応じた読書支援にしっかり取り組んでいきます。

子育てしやすい環境の実現として、新みつば保育園施設整備事業ですが、予定通りに進めていきます。下市田保育園施設改修整備事業ですが、改修について取り組みます。下市田保育園の立地についての議論も含め、検討委員会を立ち上げ進めていく予定です。

子ども家庭総合支援事業です。令和2年度から新たに子ども家庭総合支援室を設置し、必要な支援や相談を一体的に実施しています。児童虐待関係、また子育ての不安、子どもの育ちの心配事、家庭状況の悩み、また不登校・不適應の対応など、保護者、家庭からの直接の相談はもちろんですが、保健師、あったかてらす、保育園、小中学校また高校などとも定期的な情報交換の機会をつくり、相談体制の充実を図ってきています。各関係機関の情報を集約し、必要な支援を必要な関係機関と協議し、必要なサービスや地域資源につなげていく役割を担っており、日々個々のケースに対応しているところです。各関係機関からは、一元化したことで早期対応、早期支援が可能となっていますが、町民の皆さん一人ひとりに「子ども家庭総合支援室」の役割や相談できる内容、相談機関の紹介などひとつにまとめたパンフレットを作成し、困ったらここへ！ということを知り、ひとりで悩んでいる方、どこに話したらいいかわからない方、こんなことで電話してもいいのかなど個々にあるかと思いますが、一緒に考える場所があることを知っていただければと思います。

多様なスポーツの実現です。山吹ほたるパーク周辺開発事業は、後程の議題の中でお伝えします。

やるのを見るのもスポーツ事業ですが、2028 国民スポーツ大会に向け、町民のスポーツ意識の醸成、選手育成等を目指し、羽根田選手とのカヌー体験会等を開催します。令和4年度は「町民の皆さんにカヌーを体験してもらう」ことに重点をおき、カヌー体験会を実施します。10月(予定)には羽根田選手をお招きし、乗艇姿を披露していただいたり、バッククラフトやカヌーの体験、安全講習などを計画します。

福祉センター維持管理事業ですが、基幹的な避難所としての防災機能及び役場庁舎等の機能拡張も含めて、改修のあり方について総務課と一緒にやっていきます。

◆学校教育係

岡山大学と連携して進めている中学生へのドリルの提携です。連携をはじめて5～6年間経過しています。保護者・生徒への還元仕方がわかりにくく、その改善を求めてきましたが、保護者の皆さんにご理解を頂けるような改善が見られないのが現状です。今後は、全体として取り組むのではなく、ドリル学習の教材の一つとして活用できれば活用をしていく方向にしたいと考えています。

(湯澤職務代理)

子どもたちにやる気を出させる仕掛けが必要になってくる。縮小していくという考えでいいか。

(事務局)

保護者が理解しやすいデータとして戻していただけていない、またそこに対応してもらえない、のが現状です。そんな中でも、中学校では前向きに取り組んでいただいたが、リターンがなく学校としても難しいと判断しています。

◆こども支援係

認定こども園ばどまについては、建築のスピードが心配されるところもありますが、4月3日にスタートができるように進めています。新みつば保育園は、地鎮祭も行われ、造成に向けてスタート、R5 年度開園に向けスタートできるよう取り組んでいきます。4 月以降に見学を計画します。

◆社会教育係

・山吹ほたるパーク周辺開発事業について

2月25日に全町説明会を実施しました。(説明会資料をもとに内容を説明)

予算概要にあるように、山吹ほたるパークの更なる活用を目指し、サッカー場、屋内運動施設、多目的広場などの整備を令和3年補正予算から令和5年度まで継続して進めます。町民の皆さん、関係団体、子どもたちと話す機会を設け、基本設計に反映させるために令和3年度予算サッカー場周辺整備の基本設計4,400千円を繰越します。また、今定例会には補正予算として316,113千円、財源として地方創生拠点整備交付金160,600千円、同額の一般補助施設整備等事業債を計上し、全額を繰り越します。令和4年度には、屋内運動場兼クラブハウスとしての改築にまず着手。サッカー場及び周辺道路、水路については、令和5年度の国庫補助金申請し実施する予定。令和4年度中に町民の皆さん、関係団体、利用を予定される皆様、子どもたちからご意見をいただく機会を設け、町民の皆様に親しまれる施設となるよう進めていきます。

(湯澤職務代理)

松本山雅とのホームタウンで出資金300万ということだが、毎年度必要なものか。

(事務局)

出資金として1回のみになります。

・町あるき「桜めぐり」について

4月2日桜めぐりを開催予定です。北小、子安神社の桜を中心に桜めぐりを実施、また写真を撮っていただき、広報高森・館報などで掲載していきます。

◆文化財保護係

・高森町旧下市田学校条例・規則の制定について

旧下市田学校条例が現在までなく、利用いただくのに使用料などが決まっていなかったことから、条例を制定し今以上の利活用を目指します。

(湯澤職務代理)

旧下市田学校は国の指定、町指定どちらか。

(事務局)

町指定の文化財になります。明治38年に建築され、その後改修しています。県の担当にも見ていただいているが、室内はかなり改修されており、手が入りすぎているという見解であり、結果として国指定にいたらなかったというのが現状です。

(3) その他

◆令和4年度年間計画について

協議議題が多数あることから定例教育委員会の開始時間を15時からに変更。

4、その他

令和4年4月1日(金) 場所 学習室A

7時40分～ 着任式(新北小学校長・教育委員)

校長辞令交付

8時00分～ 役場年度初めの会

新校長紹介・北小学校長あいさつ【紹介：帯刀教育長】

8時25分～ 北小学校へ移動(帯刀教育長同行)

8時35分～ 北小学校着任式

5、日程等

4月7日(木) 13:30 飯伊市町村教委連絡協議会理事会(職務代理)

4月19日(月) 13:30 飯伊市町村教委連絡協議会(職務代理)

4月27日(水) 13:30 飯伊市町村教委連絡協議会理事会(職務代理)

6、閉会

【次回教育委員会】

◆ 4月8日（金） 定例教育委員会 午後3時～